

令和5年度 公私連携型子育て支援施設 こどもの城  
事業報告概要及び評価

報告期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

公私連携保育法人	社会福祉法人 県央福祉会
指定期間	令和3年4月1日～令和13年3月31日
所管課	こども部 こども総務課、ほいく課

## 1. 事業報告概要

### (1) 施設運営の基本方針

運営法人の基本理念にて示される「時代の変化にともなうニーズに即した保育と子育て支援をプロデュース」すること、また大和市と運営法人が締結した「こどもの城の管理運営に係る協定書」の基本的理念に示される「施設の効用を最大限に発揮し、乳幼児の福祉を積極的に推進すること」を念頭に置き、当施設を利用する全ての利用者に満足していただくこと、また保育や相談事業を通して子育て支援の一端を担うことを基本方針として、3年度目となる令和5年度も運営いたしました。

### (2) 事業の実施状況

#### ① 共通事項

##### 1) 情報提供に関する取組み

当施設の事業計画書や、保育所の重要事項説明や保育計画等を利用者が閲覧できるよう玄関への設置、ホームページでの情報提供や一時預かり申請書類のダウンロードに加え、今年度はInstagramを開設し、利用者が気軽に情報を見られる環境を整えました。

##### 2) 利用者の誘致・拡大に関する取組み

今年度もこどもーる大和でのイベントや保育所見学などを積極的に行い、また、先述のとおり8月にInstagramを開設し、日々保育所やこどもーるを利用する方、こどもの城に興味を持つ方からのフォローやコメント等をいただくことで、着実に認知度を高めてきていることを実感できました。今後も従来の紙媒体掲示とSNSを組み合わせることで情報を発信し、利用の裾野を広げていきたいと考えております。

### 3)利用者からの要望・苦情への対応

既存の窓口に加え、運営法人に新たに「ヘルプデスク」を設置し受け付の体制を拡充しました。また、投書箱の設置や利用者アンケート、通所児との個別面談などを通し要望等を伺い、改善に生かすようにしました。

### 4)セルフモニタリングの結果

施設における自己点検、令和6年2月の利用者アンケート実施、また第三者評価を受審し施設の強み・課題を客観的な目線から見られる機会となり、改善へとつながるものとなりました。なお、利用者アンケート等については掲示ならびにこどもの城ホームページにて公表をしています。

#### 【主なご意見と改善策】

意見	改善策
トイレと保育室間の環境 (裸足で行き交いすること)	低年齢児はスリッパを履けないため、出入り口にマットを敷く。送迎ステーションはスリッパを置き、履いてトイレに入るようにする。
送迎ステーションの普段の様子を知りたい	行事だけでなく、普段の遊びや生活の姿を写真にて公開(連絡帳アプリを通して)する。
他のご家族へのスタッフの不満が、外部に聞こえてくる。	保育室や事務室をはじめ、特に保育業務中については常に「見られている」「聞いている」意識を持ち言動に注意する。何よりも前向きな会話を行うようにしていく。
(こども一る)土・日のイベントも増やしてほしい	保育所職員の行うイベントを含め、令和6年度は土日祝の行事も増やす予定。

### 5)第三者評価機関による評価の受審状況

令和5年度は受審し、公表されています。

### 6)法定の指導監査等の実施状況

令和5年10月31日に神奈川県および大和市の確認指導を実施。

口頭指摘事項(県)収支計算分析表の未提出(その後提出済み)

(市)なし

## ② 各事業の実施状況

### 1) 認可保育所

#### ア) 基本情報

「公私連携型保育所ななつぼし 運営規程」を参照

#### イ) サービス提供に関する取組

待機児童対策として、多くの低年齢児を受け入れるにあたり、安全・安心を第一にまた出来る限り一人ひとりに寄り添い、保護者と「できた」ことを喜び合える保育を実践してきました。

#### (主な年間行事)

- ・ 入園オリエンテーション 4月
- ・ クラス懇談会 4月
- ・ こどもの日のつどい 5月
- ・ 保育参加 6月
- ・ セタ 7月
- ・ 水遊び 7～8月
- ・ 引き渡し訓練 9月
- ・ 運動会 9月
- ・ 個別面談 10～12月
- ・ クリスマス会 12月
- ・ 保育参加（ミニ発表会）1月
- ・ 節分 2月
- ・ ひな祭り 3月
- ・ (毎月) 誕生会、避難訓練・消防訓練、身体測定

#### ウ) 事業報告

##### 【低年齢児保育 在籍数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
0歳児	6	6	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	92
1歳児	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	287
2歳児	25	27	28	28	27	27	28	28	28	28	28	28	330
計	54	57	60	60	59	59	60	60	60	60	60	60	709

【一時預かり利用者数（延べ人数）】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
0歳児	56	53	74	64	62	51	66	69	67	70	70	63	765
1歳児	89	75	81	68	75	78	75	79	74	75	88	82	939
2歳児	97	75	67	65	59	56	63	55	51	40	44	41	713
3歳児	15	3	4	5	3	8	2	4	4	5	2	7	62
4歳児	15	12	7	13	14	9	10	8	9	6	5	5	113
5歳児	11	7	2	4	5	0	1	2	5	4	1	5	47
計	283	225	235	219	218	202	217	217	210	200	210	203	2,639

【休日保育利用者数（延べ人数）】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
0歳児	1	4	4	8	7	4	5	2	7	6	11	8	67
1歳児	9	17	5	10	10	6	6	8	14	4	12	10	111
2歳児	2	6	0	2	0	0	1	2	4	2	3	2	24
3歳児	10	22	8	13	12	12	11	10	14	10	11	18	151
4歳児	19	16	7	12	5	7	7	8	5	4	3	5	98
5歳児	16	14	12	11	7	6	7	7	4	2	1	2	89
計	57	79	36	56	41	35	37	37	48	28	41	45	540

【育児相談件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
発育	2	5	7	5	3	7	7	2	4	1	4	4	51
生活	3	9	9	6	4	1	5	0	3	3	11	8	62
健康	4	6	10	9	12	4	5	1	4	6	2	4	67
家庭	0	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
しつけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他	0	3	0	0	4	6	10	19	0	1	2	0	45
計	9	26	27	20	23	18	27	23	11	11	19	16	230

【病児保育（体調不良対応型）】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
計	14	19	27	16	8	4	19	11	16	7	8	6	155

- ・ 2歳児クラスの保護者より、3歳児以降の進路について相談を受けることが多く、保育所か幼稚園（+送迎ステーション）が良いのか、幼稚園のカリキュラム、各施設の空き状況、園児本人の成長発達、費用面など様々な面から悩まれる保護者も多くみられました。
- ・ 1歳児室は部屋が広く合同保育や休日保育でも使用します。また、成長発達が著しく個人差もある1歳児は軽傷やヒヤリハットも多く、部屋の使い方についてはより工夫を必要とします。パーテーションや柵を使った部屋の分けや、保育者間のコミュニケーションをより綿密に行うなど、引き続き改善を続けております。
- ・ 新型コロナウイルスが5類に引き下げられ行動制限が緩和されたことに伴い、今まで以上に保護者に参加いただいたり、活動の様子を見ていただける機会を設定いたしました。同時に、お仕事や家庭の事情でその機会の少ない家庭もあるので写真や動画を公開しました。視覚的な発信に対しては肯定的に感じていただいております。
- ・ 園に寄せられた苦情はありませんでしたが、第三者評価やモニタリングにおける利用者アンケートにおいて要望や不満点が挙がっておりました。それらの声を真摯に受け止め改善すると共に、普段から利用者が意見や要望・苦情等がきちんと言えて、それをキャッチする環境や雰囲気となっているかも検証する必要があると考えております。

2)送迎ステーション事業

ア)基本情報

「こどもの城 幼稚園送迎ステーション事業実施要領」を参照

イ)サービス提供に関する取組

通常期は、幼稚園で頑張っている園児たちが気兼ねなく遊べる場として、一方で夏休み等の終日ステーションを利用する時期は「こどもの城」を利用しているからこそ体験できる様々なイベント・レッスンを体験できるよう、また普段は異なる年齢・異なる幼稚園で過ごす子どもたちが送迎ステーションで新たな社会を作り、さらなる成長発達を遂げてもらいたいという思いから、事業を行いました。

(自主事業)

- ・ プログラミング教室 通年（4～3月）
- ・ ダンス教室 7,8月
- ・ トランスミュージック（音楽を楽しもう） 7,8,12,3月
- ・ 空手教室 7,8,3月
- ・ 英会話教室 8月

- ・マジックショー 12月
- ・防犯教室 3月
- ・サッカー教室 3月

ウ)事業報告

【在籍数、ならびに利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
2・3歳児	16	18	19	19	19	19	19	19	20	20	20	20	228
4歳児	19	19	19	20	20	20	20	20	20	20	19	19	235
5歳児	17	17	17	17	18	17	17	17	19	19	17	16	208
計	52	54	55	56	57	56	56	56	59	59	56	55	671
利用者数 (延べ)	704	703	774	773	772	724	781	680	716	696	619	775	

【提携幼稚園別】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大和	5	6	6	7	8	7	7	7	7	7	7	7
やなぎ	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	18	18
桜ヶ丘	10	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12
小鳩	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
みどりが丘	4	4	4	4	4	4	4	4	7	7	7	7
モミヤマ	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
あけぼの	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
横浜さがみ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	52	54	55	56	57	56	56	56	59	59	56	55

- ・提携幼稚園とは電話等で都度情報共有を行ってまいりました。  
一部の幼稚園より大和市経由でご意見をいただき、送迎ステーション職員の対応について、また、トイレトレーニングの進め方の違いや通う園児の情報について意見の交換を行いました。
- 令和6年度の新規入所申し込みについては、各園の入園申し込みスケジュールを踏まえたくて送迎ステーションも連動できるよう日程を調整しました。

### 3)地域子育て支援拠点事業

#### ア) 基本情報

大和市からの委託事業として「こどもーる大和」を運営しています。子育て親子が気軽に集い、親子同士の交流をはじめ、育児に関する相談や子育て情報の提供、コンシェルジュ（要事前予約）などのサービスを受けることができる場所を提供しています。

#### イ) サービス提供に関する取組

- ・子育て親子の交流・集いの場の提供

12月29日～1月3日を除く毎日 9:30～12:30, 13:30～16:30

※令和5年5月以降、人数制限を撤廃

#### ウ) 事業報告

##### ①こどもーる大和 利用者数

0歳	1歳	2歳	その他	保護者	合計
3,721	5,598	2,153	725	11,851	24,048

##### ②相談・援助の実施状況

###### 【相談件数】

発育・ 発達	生活習慣	健康	家庭	栄養	育児・ しつけ	その他	合計
1,423	913	442	439	406	1,239	490	5,352

###### 【個別相談の状況】

事業名・テーマ	開催回数	参加人数
発育相談及び身体測定	24	1,847
食育相談	22	233
発達相談及び子育て相談	12	49

###### 【要配慮家庭等に対する相談・援助の状況】

- ・職員の配置日数 246 日

- ・相談件数

多胎	障がい	その他	合計
13	25	4	42

・事業の実施状況

事業名・テーマ	開催回数	参加人数
言語聴覚士による発達相談	9	34

③講座・講習・イベント等の実施状況

【子育て及び子育て支援に関する講習会等】

開催日	事業名・テーマ	参加人数
9/8(台風のため中止)/9/26	看護師講座発熱対応講座	91
5/15, 7/11, 11/7, 3/12	歯科指導	84
6/28, 7/12, 10/25, 1/25, 3/5	離乳食講座	81
10/17, 3/14	助産師によるおっぱい講習会	31
9/29, 11/21, 12/12	クッキング講座(体験)	106

【地域の多様な世代との連携等】

開催日	事業名・テーマ	連携人数
6/15, 9/21, 3/21	ソレイユの会	2
4/10, 24, 5/8, 22, 6/12, 7/10, 24, 8/14, 28, 9/11, 21, 10/23, 11/13, 27, 12/11, 25, 1/23, 2/7, 20, 3/26	よみよみの会	2
8/30	大和っこまつり	3
12/13	メロディーママさんコーラス	4
7/3, 3/11	ぼぼぼママさんコーラス	4
8/23, 10/13, 1/9, 3/7	保育園の先生と遊ぼう	1
1/12	大道芸がやってくる	1
3/14	大和市赤十字奉仕団	8
5/11	母親クラブカーネーション配布	3

【こどもーる大和 独自の事業】

開催日	事業名・テーマ	参加人数
4/18, 19, 5/23, 26, 6/21, 22, 7/26, 28, 8/18, 22, 9/20, 22, 10/18, 20, 11/16, 22, 12/4, 6, 1/15, 19, 2/19, 21, 3/18	おたんじょう会	1,203
1/28, 29, 30, 2/1	鬼のお面製作	288
6/23	七夕製作	80
毎月第3月曜日	親子ヨガ・リフレッ シュヨガ	485
7/7	七夕まつり	158
8/30	大和っこまつり	306
月2回	お話会(スタッフ)	823
4/13, 4/27, 5/18	お外で遊ぼう	88
10/30	ハロウィン祭	190
12/6, 7, 8	クリスマス製作	244
12/21	クリスマス会	155
4/23	パパトーク「しゃべ りば」	21
2/27, 29	ひなまつり製作	156
4/7, 26, 5/19, 31, 6/14, 30, 7/7, 22, 8/8, 9/6, 19, 10/17, 30, 11/10, 25, 12/1, 21, 1/16, 31, 2/13, 28, 3/6, 27	トランスミュージ ック	1,856
11/4	エコどもーる	174
1/4, 5, 6	お正月絵馬作成	141
6/16, 17	父の日カード作り	118
5/16, 7/5, 8/16, 9/13,	ベビーマッサージ	136
7/14、7/18(中止), 8/10	水遊び	150
12/22, 3/1	パン販売	154
6/27	手形アート	141
3/22	卒モール	61

### (3) 施設の維持管理状況

#### ① 基本的な考え方

「こどもの城の管理運営に係る協定書」に基づき、乳幼児が利用する施設として、安全・衛生面において常に良好な状態が保てるよう、清掃、衛生管理、点検等を常に行いました。

#### ② 管理業務の実施状況

- ・ 日常の清掃については用務職員、および各職員が分担し施設内外の清掃を行いました。また、安全点検については、主に終業時に遅番職員が周り、異常箇所がないかチェックしました。
- ・ 設備等に不具合が生じた場合、大和市や施工業者等に報告、相談をし、早急に対応することを心掛けました。
- ・ 電気設備、各通報装置等については、定期的に業者による点検を実施しました。

#### ③ 安全管理及び緊急時の対応

- ・ 先述のとおり日常の点検等を行い、万が一設備等に不具合が生じた場合、副館長または園長より大和市や施工業者等に報告、相談をし、早急に対応しました。

#### ④ 環境への配慮と経費低減への取組み

- ・ 廃材（牛乳パックや段ボール等）を利用し、保育で使う備品（パーテーションやうわばき入れ、パーソナルスペース等）を作るなど、保育環境作りの中で再利用等を行いました。また保護者のご協力のもと早い時期からの登園予定を確認することで、給食食材の無駄を減らし、同時に必要経費の削減にもつながりました。

### (4) 運営組織・人員体制について

#### ① 組織体制

こどもの城全体として館長・副館長を据え、保育所ななつぼしにおいては園長、主任、副主任、各キャリアリーダーをはじめとする組織を構成し、こども一和大和については副館長が兼務し管理、非常勤職員が業務にあたりました。

令和5年度は産休や傷病による休職者が数名おり、途中入職や派遣職員の雇用により補充をいたしました。

#### ② 職員の育成

施設・法人内外の研修に参加し、それぞれが保育や子育て支援の研鑽に努めました。また、途中入職した職員については協定書の読み合わせを行い、公私連携型子育て支援施設としての役割や使命について理解を深める機会を設けました。

③ 個人情報の保護

職員へ対しては研修等で個人情報保護について学び、また日常業務の中でも、昼礼等にて外部への情報漏洩を行わないことを意識的に注意喚起しました。また、「こどもの城情報公開規程」に基づく情報公開手続き等について明示し、個人の情報がみだりに公開されず守られる仕組みを作っております。利用者へもその旨を入所時に説明し、個人情報取り扱いについての同意書を交わしております。

④ 文書およびデータ管理

文書は鍵のついた書庫にて厳重に管理し、またデータについても他者からのアクセスができないよう、端末およびネットワークに高いセキュリティをかけています。

## 2. 管理運営に係る経費の収支概要

### (1) 施設の収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
利用料等の収入 (保育所ななつぼしの延長 保育料、送迎ステーション および一時預かりにおける 利用料等)	3,798,484	人件費 (雇用した職員の給料、諸 手当、福利厚生費等)	163,249,302
委託費、および補助金等 (各事業に関する市からの 補助金)	198,647,318	事務費・事業費等の支出 (事業を行う上で購入や 支払った額)	30,388,687
その他収入 (従業員からの給食費等)	2,738,906	施設整備等に関する支出	1,594,824
拠点区分間長期借入金収 入	0	その他の支出 (積立資産支出)	4,792,000
収入計	205,184,708	支出計	200,024,813

収支決算	5,159,895
------	-----------

### 3. 事業についての総括

運営3年目となり、施設を利用する、あるいは施設に興味を持ち足を運ぶ方が増えてきており、また子育ての楽しみや悩みの声をより多く聞くようになり、こどもの城がそれぞれの利用者にとっても大事な居場所のひとつとなってきていることを実感しています。

運営上のトピックとしては、やはり新型コロナウイルスによる行動制限が撤廃されたことで、実施しなかった支援事業を進めやすい状況となりました。多くの子育て世代の親子が毎日笑顔で利用していただけるよう、安全衛生や清潔感を保ちつつ、楽しめる環境を作り、またイベント等を行いました。

まだまだ課題や改善点はありますが、職員間で創意工夫を凝らし、「こどもの城」だから出来る体験、また「こどもの城」ならではの子育て支援事業を今後も考えていきたいと思えます。

また、大和市ほいく課・こども総務課をはじめとした行政各署、提携幼稚園や関連する事業所、運営法人等とも密に連携し、ニーズに対し出来る限りシームレスに伝わっていく体制づくりに取り組んでいきます。

令和6年度以降も安全かつ状況に応じた活動を展開していくと共に、今のニーズを捉え、来所された方すべてが笑顔で過ごし、未来を生きる子どもたちが最善の利益を得られる、遊びと生活の場としての施設づくりを引き続き行ってまいります。

### 3. 事業評価

公私連携型子育て支援施設こどもの城の事業の実施状況について、事業報告書、毎月の連絡調整会議での運営状況の確認、定期及び随時の現地確認の結果を踏まえ、以下のとおり評価します。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、公平で平等な利用の機会が確保されたか。

#### 【保育所ななつぼし・送迎ステーション】

- ・ 様々な家庭の状況や子どもの発達の特性等により受け入れを限定することなく、利用者に寄り添った公平な保育の提供に努め、また、家庭の事情等の急を要する事由による預け入れの申請に対しても臨機応変に受け入れを行っていることを評価します。
- ・ 一時預かり事業について、前年度利用人数より減少し、年間延べ利用人数は2,639人となりました。子どもの利用が多い近隣施設へのチラシ配布など広報活動を継続して行い、育児負担軽減を目的とした利用者を増やすことで、さらに地域の子育て支援に繋がっていくことを期待します。
- ・ 休日保育についても、前年度に比べ利用人数は若干減少しましたが、年間延べ利用者数が540人と多くの利用者の受け入れを行い、保護者の多様な働き方に応じた保育ニーズの受け皿となっています。

#### 【こどもーる大和】

- ・ 年間延べ利用人数が24,048人と前年度利用人数から増加しており、中部地域における親子の交流の場として多くの方に利用されていることを評価します。引き続き、親子が利用しやすい環境づくりに努めてください。
- ・ 利用者からの相談事に対しては、子育てを支援する職員として、傾聴の姿勢で相手に寄り添った対応を心がけてください。

評価の視点2：施設の効用を最大限に発揮した事業運営が行われ、提供するサービスの向上が図られたか。

#### 【保育所ななつぼし・送迎ステーション】

- ・ 職員会議などではすべての職員から積極的に意見を取り入れ、職員一人ひとりが子どもの発達具合を理解し、子どもの目線に立った保育を意識するなど、子どもの最善の利益を考慮した保育提供に努めていることを評価します。
- ・ 0～2歳も参加しやすいトランスミュージックの実施や、スポーツクラブ・英会話教室など地元施設との連携によるさまざまな事業に取り組んでおり、異年齢交流も積極的に図られていることを評価します。新型コロナウイルスに係る規制の緩和も踏まえ、民間のノウハウを活用した更なる充実が図られることを期待します。
- ・ 利用者からの要望・苦情への対応について、投書箱の設置や既存の窓口に加え、運営法人に「ヘルプデスク」を設置し受付の体制を拡充したことを確認しました。今後も、提供する保育内容について、保護者との相互理解に努めてください。

- ・ 利用者アンケートの実施や第三者評価の受審により、施設の強み・課題を客観的に見て改善へとつなげている点を評価します。
- ・ 施設に関する資料の玄関への設置、ホームページでの情報提供に加え、保護者世代の利用率が高いインスタグラムを8月から開始し、利用者が気軽に情報を見られる環境を整えていることを評価します。今後も個人情報の扱いに配慮しながら、紙媒体と SNS を組み合わせて情報を発信し、利用の裾野が広がっていくことを期待します。
- ・ 提携幼稚園との情報交換を通じて、課題事項の確認及び改善に取り組むなど施設間の連携をより密にするよう努めてください。

#### 【こども一和大和】

- ・ 季節に合わせた行事イベントをはじめ、屋上庭園を活用した水遊びや野菜作りなどの企画、子どもの洋服交換会を開催するなど、保護者のニーズを汲み取りながら事業の充実に努められていることを評価します。
- ・ 地域の読み聞かせ団体や合唱団体、大道芸など世代を超えて地域交流が図られています。
- ・ こども一和での相談から、一時預かりや送迎ステーションの利用に繋げるなど、施設の特性を生かした一体的な子育て支援が実施されています。

#### 評価の視点3：施設の適切な維持及び管理を通じ、安全衛生水準の向上が図られたか。

- ・ 外構等の管理について、植栽等は適切に管理されていることを確認しました。引き続き適切な維持管理に努めるとともに、子どもの施設に適した植栽の充実に期待します。
- ・ 修繕が必要な箇所があるため、引き続き市と連携して対応していくよう努めてください。
- ・ 利用環境は整理整頓され、安全に配慮された空間となっていることを評価します。
- ・ 定期的避難訓練のみならず、子どもの緊急時に適切に対処できるよう、乳幼児の心肺蘇生法や AED の使用方法などを含めた様々な研修機会を継続して確保し、緊急時の安全対策の向上に努めてください。

#### 評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか。

- ・ 市との協定に基づいた多機能型の子育て支援施設として、多様な事業を展開していることを踏まえ、職員全員が公私連携型子育て支援施設において実施する各種事業の重要性や公私連携型保育法人の立ち位置を理解し事業にあたるよう努めてください。